



2020年10月1日 奥伊吹スキー場 イブキカリヤスの採集

採集指導：黒田末壽

滋賀県立大学名誉教授
嶋野賢一・嶋野美知子

イブキカリヤスはかつては奥伊吹スキー場でよく見られたが、現在はかなり減っていると言われていいる。イブキカリヤスは小型のため、大きなカヤに侵食されて個体数を減らしているようである。伊吹山でしか採れないイブキカリヤスをこれ以上減らさないように、コイズミの棚田にも茅場を作って増やしていく計画である。

カヤとイブキカリヤスの見分けは大変難しく、黒田名誉教授に指導頂いた。30株ほどを採集。棚田に持ち帰り、カヤと区別をつけやすくするためプラン



2021年2月17日 イブキカリヤス栽培指導@棚田

棚田で栽培中のイブキカリヤスの現状チェック。枯れたイブキカリヤスを採取し、染色材料として保管しておく。

次年度に向けてカリヤス植付場所の整備指導。



棚田でプランター栽培中のイブキカリヤス



イブキカリヤス及び葉草栽培についてのレクチャー
参加者：中塚圭子さん・嶋野賢一・美知子



2020年11月21日 伊吹山茅刈り体験会

カヤ職人大野沙織さんによるカヤ刈り体験に嶋野賢一・美知子参加。

大野さんは黒田名誉教授の教え子。

棚田でのカリヤス栽培等の指導も今後お願いできることに。



2020年10月27日

奥伊吹グランスキー場でイブキカリヤスの繁殖地があるかもと草野丈太社長から連絡があり、探しに。現在はスキー場としても使われていない最奥の場所ですぐに分からず、日暮れになったため後日に再検索することに。



かつてはイブキカリヤスの繁殖地でもあった奥伊吹スキー場であるが、現在はカヤに侵食されあまり見ることが出来なくなっている。使われていない場所でイブキカリヤスの茅場作りにも興味を示されている。